

地方公共団体金融機構出版助成制度 募集要項

1. 趣旨

地方公共団体金融機構（以下「機構」という。）は、全ての地方公共団体の出資による地方共同法人であり、地方公共団体の健全な財政運営に寄与することを目指しています。

本制度は、機構が、地方税財政に関する学術図書の出版に係る経費を助成することにより、地方税財政に関する研究成果を広く公開するとともに、我が国の地方税財政研究の進展を図ることを目的として実施するものです。

2. 応募資格

本制度に応募することができる者は、国内に居住する地方税財政研究者及び外国に居住する日本国籍を有する地方税財政研究者（以下「研究者」という。）とします。

なお、複数の者が共同して学術図書を出版する場合について、そのいずれかの者が研究者に該当する場合には、本事業に応募することができるものとします。

3. 助成対象経費

助成対象経費は、地方税財政に関する学術図書の出版に必要な経費のうち研究者が負担する経費とします。

4. 助成額

1件当たり200万円を上限に実額を助成します。

5. 応募方法

助成を希望する研究者（以下「応募者」という。）は、以下の手順に基づき、本制度に応募するものとします。

(1) 地方支援部調査室のアドレス (chousa@jfm. go. jp) あて、次に掲げる書類（以下「申請書等」という。）を提出してください。

- ・ 申請書（様式第1号）
- ・ 推薦書（様式第2号）
- ・ 研究者の著書又は研究論文（計3本）
- ・ 学術図書の完成原稿（提出可能な場合に限る）

- ※ 申請書及び推薦書は、日本語でMicrosoft Wordにより作成し、そのまま送信してください。
 - ※ 応募は、他者の推薦を受けた場合に限りです。
 - ※ 複数の者が共同して学術図書を出版するときは、代表となる研究者が申請書等を提出してください。
 - ※ 電子メールによる応募が難しい場合は、事務局までお問い合わせください。
- (2) 申請書等の受信後、機構から応募を受け付けた旨の返信をします。メール送信後3日（土・日・祝日及び12月29日～1月3日を除く。）以内に返信がない場合、機構までご連絡くださるようお願いいたします。

6. 助成決定

- (1) 助成については、選考委員会の審査を経て決定し、応募者あて採否をメールにて通知します。

※ 審査の過程及び結果についての質問には応じられません。

【参考】選考委員会

(敬称略・学識者委員五十音順、◎：委員長) (令和8年4月現在)

◎ 東京大学名誉教授	神野 直彦
青山学院大学名誉教授	堀場 勇夫
地方公共団体金融機構理事長が指名する同機構役職員	

- (2) 助成決定の通知を受けた者（以下「助成対象者」という。）の氏名、所属及び助成対象となった学術図書（以下「助成対象図書」という。）の書名等について、機構のホームページ等で公開することとします。

7. 助成対象者の責務

- (1) 助成対象者は、助成対象図書の出版にあたり、当該図書のタイトルページ又はその前後数葉のいずれかのページに機構から助成を受けた旨を記載するものとします。
- (2) 助成対象者は、助成対象図書を出版し経費を支出したときは、出版後1か月を目途に当該支出に関する挙証書類を機構に提出するとともに、助成対象図書4部を機構に寄贈するものとします。

8. 助成決定の取消し・助成金の返還

助成対象者が次のいずれかに該当するときは、助成決定の一部又は全部を

取り消すことがあります。

- (1) 同一の学術図書の出版に関し、他の助成金等の交付を受けたことが判明したとき
- (2) 助成金を助成対象図書の出版以外の用途に使用したとき
- (3) 偽りその他不正の手段により助成金の交付を受けたとき又は受けようとしたとき
- (4) 機構が定める期限までに必要書類、助成対象図書等を提出しなかったとき
- (5) その他法令に違反する又は本制度の趣旨に反するなど助成対象者として不適当な行為をしたとき

9. 個人情報の取扱い

機構が本事業に関して取得する個人情報は、選考作業や選考結果の通知など本事業に関する業務のほか、機構の事業の実施に必要な範囲に限定して取り扱います。

10. 著作物の取扱い

- (1) 助成対象図書の著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む。以下同じ。）は、作成者に帰属します。
- (2) 作成者は、申請書等及び助成対象図書につき、著作権等第三者の権利を侵害していないこと、共同著作物である場合には当該共同著作物の他の著作者全員の同意を取得していることを保証の上で機構に提出してください。
- (3) 作成者は、申請書等及び助成対象図書につき、第三者との間で権利侵害に関する紛争が生じた場合には、作成者の責任と負担において処理するものとします。
- (4) 作成者は、(3)の紛争により機構に損害が生じた場合には、機構に対して、機構の受けた損害を賠償するものとします。
- (5) 機構は、申請書等について、必要な範囲において複製を行うことがあります。また、助成対象図書について、営利を目的とせず、報告書集、広報誌、機構ホームページ等に掲載して公表・利用することがあります。これらの利用行為に当たって、機構は、著作権者の立場を尊重し適切に利用を行うよう努めます。
- (6) 機構が刊行する広報誌等の二次的著作物の著作権は、機構に帰属しま

す。助成対象者は、これらの二次的著作物について、機構に対し著作者人格権を行使しないものとします。

(7) 応募については、著作物についての上記の取扱いに同意した上で行われたものとみなします。

地方公共団体金融機構 地方支援部 調査室
〒100-0012
東京都千代田区日比谷公園 1 - 3 市政会館
Tel : 03-3539-2835
E-mail : chousa@jfm.go.jp
URL :
<https://www.jfm.go.jp/support/research/josei.html>

申請書

1 研究者基本情報	
ふりがな 応募者氏名	○○○○ ○○○○ ●● ●●
生年月日(西暦)	○○○○年 ○月 ○日(○歳)
大学・学部等	○○大学
学科・研究科等	○○研究所
職名	○○
住所	〒●●●●-●●●●●● 東京都○○区○○○○ ○-○ ○○○○○○ ○号室
電話番号	●●●●-●●●●●●-●●●●●●
E-mail アドレス	●●●●●@○○○
自宅住所	〒●●●●-●●●●●● 東京都○○区○○○○ ○-○ ○○○○○○ ○号室
電話番号	●●●●-●●●●●●-●●●●●●
携帯電話番号	●●●●-●●●●●●-●●●●●●
E-mail アドレス	○○○○○@●●●●
最終学歴・学位	●●大学大学院 ●●科 博士後期課程修了 博士(●●)(●●●●年 ●月 ●●大学)
所属学会	○○

・記入に当たっては、文字サイズ、行間等の書式を変更しないよう注意してください。

・審査の結果に関わらず、記載いただいたメールアドレスに当機構が実施する研究会、フォーラム等のご案内を送付してもよろしいかご選択ください。

メールの送付を希望する メールの送付を希望しない

2. 経歴及び研究業績

(経歴)

●●●●年●月－●●●●年●月 ●●●●研究所 研究員
●●●●年●月－●●●●年●月 ●●●●大学 ●●●●学部 講師
●●●●年●月－ 現在 ○○大学 ○○学部 准教授

(委員歴)

●●●●年●月－●●●●年●月 ●●●●協会 ●●●●委員
●●●●年●月－ 現在 ●●●●研究会 委員

(受賞歴)

・ ●●●●年 ●●●●賞 ●●●●学会

(発表論文)

・ □□□□の状況 ―○○○○―
博士論文 ●●●●年●月
・ □□□□に関する研究
○○○○ 9 74-89 ●●●●年●月 査読有り
・ □□□□□□
○○○○ 33(1) 50-55 ●●●●年●月 査読有り

(書籍等出版物)

・ □□□□の□□□□分析
○○出版 ●●●●年●月 (ISBN:)
・ □□□□の研究
○○出版 ●●●●年●月 (ISBN:)

(講演・口頭発表等)

・ □□□□について
○○研究会 ●●●●年●月
・ □□□□の課題
○○学会○○大会 ●●●●年●月

(その他)

・ 学術貢献活動等がある場合は記載してください。

・ researchmap に経歴及び研究業績を掲載している場合は、掲載情報を利用して作成してください。
・ 論文については、「査読有り」の場合は必ずその旨を記載してください。

※ 共著の場合は、上記1及び2について各人ごとに別葉にて本様式を記載し、併せて提出願います。

3 助成を希望する学術図書について	
書籍名	●●●●
出版予定（西暦）	○○○○年○月
出版社名	○○○○
定価（予定価格）	●,●●●●円
ページ数	○ページ
初版第1刷の印刷部数	○○部（うち市販 ●●部）
出版経費総額	●,●●●●,●●●●円
助成希望額	○○○,○○○円
本学術図書の元となった研究助成等	●●●●

【要旨（1,000字以上）】

※ 助成を希望する学術図書について、その要旨を記載ください。

・記入に当たっては、文字サイズ、行間等の書式を変更しないでください。

推薦書

ふりがな 被推薦者氏名	○○○ ○○○○ ●● ●●
生年月日 (西暦)	○○○○年 ○月 ○日 (○歳)
所属機関等名	○○大学 ○○研究所
所属・職名	●●
書籍名	●●●●
推薦理由	※ 当該図書について、その推薦理由を記載ください。

上記のとおり推薦します。

●年 ●月 ●日

推薦者名 : ○○ ○○

所属機関等名 : ○○大学 ○○研究所

所属・職名 : ●●

被推薦者との関係 : ○○○○○○○○

連絡先 (電話番号) : ●●●●-●●●●-●●●●

(メールアドレス) : ○○○○@●●●●